

## 2023年3月期 決算報告（セゾン投信株式会社）

2022年4月1日～2023年3月31日の決算のポイントと業績概況をご報告いたします。

### 決算のポイント

- 直接販売・販売会社経由の販売とともに継続した資金流入により、当社が運用する投資信託の純資産総額が増加したことで、営業収益（委託者報酬等）は前事業年度から16.8%増加しました。
- 営業費用は、純資産残高の増加に伴う従量分に応じた支払手数料の増加等により、前事業年度から増加しました。また一般管理費も、従業員の増加に伴う人件費の増加等により、前事業年度から増加しました。
- 営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも、前事業年度から増加しました。

	2021年4月～ 2022年3月	2022年4月～ 2023年3月	前年度比
営業収益（委託者報酬等）	2,046 百万円	<b>2,390 百万円</b>	+ 16.8%
営業費用・一般管理費	1,277 百万円	<b>1,463 百万円</b>	+14.6%
営業利益	769 百万円	<b>926 百万円</b>	+ 20.4%
経常利益	772 百万円	<b>926 百万円</b>	+ 19.9%
当期純利益	544 百万円	<b>668 百万円</b>	+ 22.7%

### 業績概況

- 当事業年度末の投資信託純資産総額は5,823億円となりました。
- 前事業年度末と比較し当事業年度は718億円の増加となり、資金流入による増加が大きく寄与しました。

	2021年4月～ 2022年3月	2022年4月～ 2023年3月	前年度比
投資信託 純資産総額 ※期末残高	510,523 百万円	<b>582,395 百万円</b>	+ 14.0%
投資信託 資金純流入額 (設定額-解約額)	66,636 百万円	<b>72,478 百万円</b>	+ 8.7%
投資信託 設定額	99,915 百万円	<b>105,658 百万円</b>	+ 5.7%

※ 上記は当社が運用、販売する投資信託3商品を合計した値となっています。

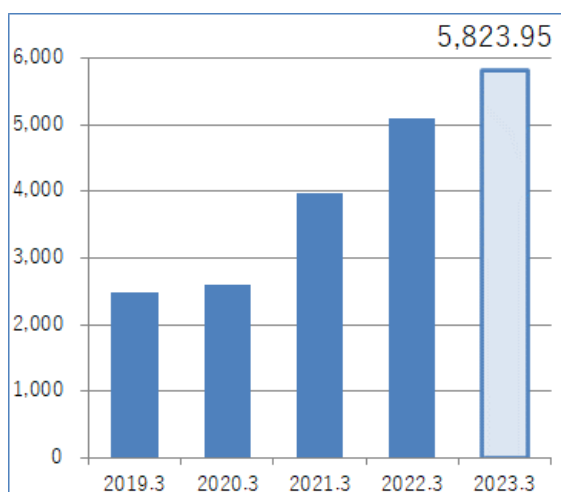
- 新規口座開設数（直販）は 3,208 名となり、前事業年度を下回る顧客増加数になりました。
- 直販口座の「つみたて NISA」利用者は、33,092 件と前事業年度から 1,126 件増加しました。  
「つみたて NISA」口座の増加は、定期積立プランによる買付金額を増加させ、安定した資金流入と純資産残高の成長につながっています。

	2021 年 4 月～ 2022 年 3 月	2022 年 4 月～ 2023 年 3 月	前年度比
総口座数（直販）	155,388 件	<b>156,738 件</b>	+0.8%
新規口座開設数（直販）	6,605 件	<b>3,208 件</b>	<b>▲48.5%</b>

## 業績の推移

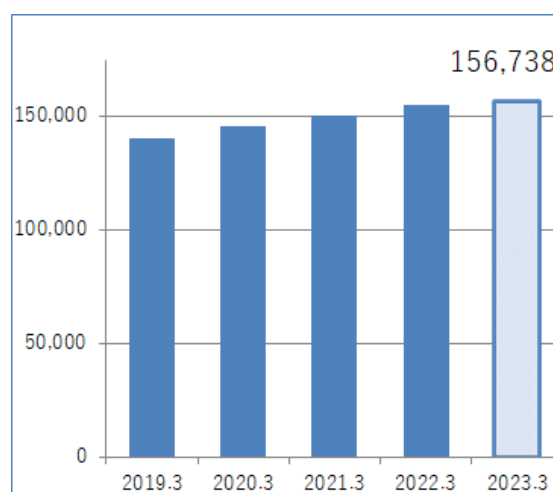
### ■ 最近 5 事業年度の投資信託 純資産総額の推移

(単位：億円)



### ■ 最近 5 事業年度の直販口座数の推移

(単位：件)



当期間中、当社が運用するアクティブファンド「セゾン資産形成の達人ファンド」の純資産残高が 2,000 億円を突破いたしました。引き続き、「セゾン・グローバルバランスファンド」と共に「長期・積立・国際分散投資」でお客様の資産形成に貢献できるファンドとして、運用を続けてまいります。直接販売では、2022 年 2 月に設定した「セゾン共創日本ファンド」純資産残高が 29 億円となりました。また、新たなサービスとして、2022 年 2 月よりスタートした「セゾン顧客本位の相談室」において「おきがるサクッとコース」の運用を開始しました。場所を選ばずに、隙間時間でもご相談いただくことができる環境を整えたことで、多くのお客さまにご利用いただいております。

引き続き、顧客本位の業務運営を徹底すること、無駄のない企業運営への検証を怠らず、持続的な成長の実現に注力することで、皆さまへ付加価値の高い長期資産形成のサービスを提供していく企業としての責務を真摯に果たしていくことに努めてまいります。